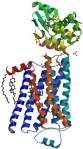


アドレナリンレセプター

私たちの体には、ウィルスやバクテリアの侵入後に働く防御機構だけでなく、危険を回避する本能的な機構も備えている。この機構のひとつが、**エピネフリン**(アドレナリン)ホルモンの分泌である。本能的に危険を感じた場合に、副腎から体全体にエピネフリンが分泌され、「危険だ」というメッセージを各組織が受け取る。エピネフリンの濃度の増加を細胞内へ伝えるのが、このアドレナリンレセプターである。

このレセプターは、7回膜貫通型のタンパク質ファミリーである**GPCR** (Gタンパク質共役レセプター, G-protein-coupled receptor)に属していて、結合シグナルをGタンパク質を介して細胞内に伝える。



2RH1 - Membrane Protein HYDROLASE

High Resolution Crystal Structure Of Human B2-Adrenergic G Protein- Coupled Receptor

リガンド: 12P|ACM|BU1|CAU|CLR|MAL|PLM|SO4

Links

- [Adrenergic receptor](#) - RCSB 'Molecule of the Month'
- [GPCR.org](#) - GPCRデータベース
- [Adrenergic receptor](#) - EBI

膜貫通タンパク質, シグナル伝達

From:
<https://bio.edu-wiki.org/> - BioWiki

Permanent link:
<https://bio.edu-wiki.org/%E3%82%A2%E3%83%89%E3%83%AC%E3%83%8A%E3%83%AA%E3%83%B3%E3%83%AC%E3%82%BB%E3%83%97%E3%82%BF%E3%83%BC>

Last update: 2013/06/09 18:07

